

ごまごまに使ってほしい



図書館は、静かに本を読む場所というイメージを持たれがちですが、実は、小さな子ども連れでも気兼ねなく利用できるよう、ファミリータイム(毎週土曜日の午前中)を設けています。

また、パソコンでの調べ物の他、2階フロアは学生優先の学習席として利用できます。

他にも、読み聞かせなどのイベントも開催され、特に、年に一度の図書館まつりでは、子どもから大人まで楽しめるイベントが盛りだくさん。雑誌の配布会や図書館くじ、大型紙芝居や「茨城方言かるた」など、楽しみながら図書館を利用できます。



じっくり調べ物ができるスペース



毎月変わる特設コーナー

ご存じですか  
電子図書館



パソコンやスマートフォンなどから、いつでもどこでも、電子書籍の貸出ができる、ネット上の図書館を提供しています。(約2,400冊)

文字サイズの変更や音声読み上げ、動く絵本など、電子書籍ならではの機能もあります。

電子図書館で、新たな読書の楽しみを見つけてみませんか。



マイナンバーカードをお持ちの上、窓口で登録すると、図書利用カードとして使用できるようになりました。



【図書館まつり】かるた大会やくじ引きなど、子どもも楽しめるイベントが盛りだくさん

身近な「知」の拠点に



図書館は、子どもから大人まで、あらゆる世代の人が気軽に立ち寄り、それぞれにあった知識や情報、感動に触れることができる、身近な公施設です。

高萩市立図書館は、これまでの活動が認められ、「読書活動優秀実践図書館」として『文部科学大臣表彰』を受賞しました。

これからも、地域の学びと文化の拠点として、皆さんに寄り添った図書館を目指していきます。



図書館司書  
奥田さんの  
押し本

「清學の士長久保赤水」

高萩市立図書館では、市や県にまつわる本や、本市出身の作家が書いた本などを集めた「郷土資料コーナー」を設けています。

その中でもおすすめの本は、市の誇る偉人「長久保赤水」の生涯を物語風に書き下ろした、横山涼著『清學の士長久保赤水』です。郷土の歴史や文化に興味がある人は、ぜひ図書館にお越しください。